

『H31 グリーン化申請入力』操作マニュアル

本システムは、地域型住宅グリーン化事業の適用申請書を作成するためのツールです。
適用申請書を作成するには、以下の手順で行います。

- 1) 新規登録
- 2) 利用者情報の登録
- 3) ID・パスワードの取得と確認
- 4) ログイン
- ※ 以下は、順不同です。
 - ① グループ情報（基本情報）の登録
 - ② グループ基本情報（生産体制）の登録
 - ③ 構成員情報の入力（この段階で入力した各構成員の確認念書を出力、押印後提出）
 - ④ 適用申請書 様式 3 の入力（今年度からシステム入力になっています。）
 - ⑤ 適用申請書（様式 5）の入力・出力（様式 5 は、この段階で完成）

 - ⑥ 様式 1、様式 2 の出力（様式 1、様式 2 は、この段階で完成）
 - ⑦ 様式 3（3-1・3-2・3-3・3-4）の出力
 - ⑧ 様式 5-1 の出力
- 5) 申請書類チェックリストのダウンロード
申請書類を確認してチェックの上、提出ください

※ ご注意ください

本年度は、適用申請書の不備の指摘・連絡を行いません。確認念書の不備（未提出・押印なし）
や記載事項の不備があった場合、構成員数から除算します。
結果的に、申請要件を満たさない場合は、適用申請書の不備として対応します。

目次

1) 新規登録	3
2) 利用者情報の登録	4
3) ID・パスワードの取得と確認	6
4) ログイン	7
4-1) グループ基本情報（基本情報）の入力	8
4-2) グループ基本情報（生産体制）の登録	12
4-3) 構成員情報の入力	16
➤ 確認念書の出力に関して	20
➤ サンプル(様式 2-1-1・2-1-2)	24
4-4) 適用申請書（様式 3）の入力	26
➤ サンプル(様式 3-1・3-2・3-3・3-4)	38
4-5) 適用申請書（様式 5）の入力	43
5) 各提出書類の出力	45
6) 申請書類チェックリストのダウンロード	45

1) 新規登録

本システムを利用するには、利用者情報の登録が必要になります。利用者情報の登録は、「新規登録画面」より行います。

地域型住宅グリーン化事業（評価）のホームページの「募集要領・応募様式」のページ内にある下記、ボタンより 利用者情報の登録画面に移動ください。

応募に関しては下記ツールから申請入力します。入力後、出力されるPDFを印刷・押印し、必要な書類を評価事務局に提出してください。

平成31 **年度地域型住宅グリーン化事業の申請はこちらのツールから**

H31グリーン化申請入力 操作ガイド

ログインID:
パスワード:

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

0件
全体へのお知らせ

© 平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局 [利用規約](#) [個人情報保護方針](#)

ID・PW を取得後はこちらより、ID・PWを入力してログインください

最初は、新規登録にて ID・PW を取得してください。

最初は、新規登録にて基本的な情報を入力してログイン ID とパスワードを入手する必要があります。

ID とパスワードの入手が完了しましたら、次からはログイン ID とパスワードを入力しシステムにログインください。

次ページに、利用者情報の入力項目と登録画面の説明を行いますのでご確認下さい。

2) 利用者情報の登録

利用者情報の登録では、グループ情報、グループの代表者情報、グループの事務局情報すべてが必要（必須入力項目）です。

入力手順

① ログイン ID・パスワードを指定する

- ※ 任意の半角英数字を指定してください。
- ※ 1 グループ 1ID・1 パスワードです。
同じものは登録できませんのでご注意ください。
- ※ 同じグループ名称で複数の登録はできません。
既に登録されているグループ名称の場合、新たな登録は出来ません。

② グループ情報の入力をしてください。

H30 年度に採択されたグループの場合は H30 年度の情報を参照する入力補助機能を利用することができます。最初に、H30 年度採択の「○あり ○なし」で「あり」を選択して、次の項目「H30 年度採択グループ番号」（2 桁-4 桁-4 桁の数値）を入力頂くと H30 年度に採択されたグループ情報が自動的に表示されます。

- ※ 必要な情報全てが表示されるわけではありませんから、情報の追加・修正を行って下さい。
- ※ 「H30 年度採択グループ番号」とは、地域型住宅グリーン化事業でのグループ番号のうち平成 30 年度のを記入してください。
- ※ 地域型住宅グリーン化事業に今年度、初めてグループ提案を行う場合は、入力の必要はありません。
- ※ 情報参照前に入力された情報は参照情報により上書きされますので注意してください。
- ※ グループ事務局情報では、必ず「代表者名」と「担当者名」を入力ください。

③ 情報入力後「アカウント発行」ボタンを押下してください。

登録された「グループ事務局 e-mail」に、ID・パスワードが送信されます。
メールアドレスを間違えないよう注意してください。
携帯電話のアドレスは、利用不可となります。

参考) 利用者情報の登録画面

H31グリーン化申請入力 操作ガイド

ログインID:
パスワード:
H30年度採択: あり なし
H30年度採択グループ番号: - -
地域型住宅の名称:
グループの名称:
結成年:

グループの特徴:
(対外的にアピールする点)
(500字以内)

グループHPの有無: 有 無
グループHPのURL:

代表者情報

グループ代表者名:
グループ代表者の所属先:
グループ代表者所在地郵便番号: -
グループ代表者所在地都道府県:
グループ代表者所在地:
グループ代表者電話番号: - -

事務局情報

グループ事務局事業者名:
グループ事務局担当者名:
グループ事務局所在地郵便番号: -
グループ事務局所在地都道府県:
グループ事務局所在地:
グループ事務局電話番号: - -
グループ事務局FAX番号: - -
グループ事務局担当者e-mail:

※1グループにつき1アカウントとなります。

入力必須の項目です。
入力完了後に末尾の
アカウント発行を選択
下さい。

- ※ グループの特徴に関しては、基本情報の入力の際に記載いただければ結構です。
このグループの特徴は、消費者向けのホームページにて貴グループの特徴として掲載
する文言となっています。

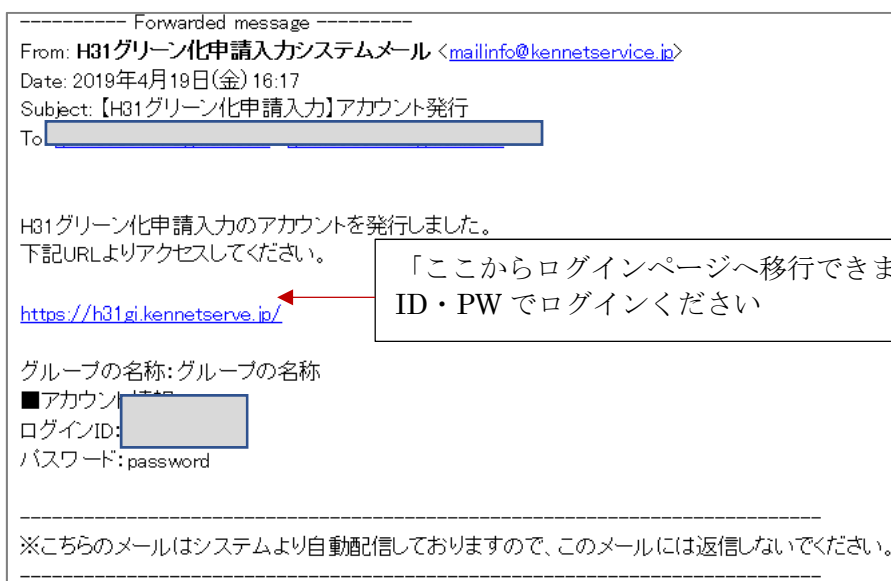
×
サイトからのメッセージ
入力された情報で登録、アカウントを発行します。
よろしいですか？

「アカウント発行」を選択いただくと左記の表示が
されます。「OK」を選択いただければ登録された、
メールアドレスに ID・PW の登録完了の連絡が入り
ます。

3) ID・パスワードの取得と確認

利用者情報の登録を行い、アカウント発行を行うと、登録されたメールアドレスにシステムから ID・パスワードが送信されます。

下記のメールが登録されたメールアドレスに送付されます。



「ここからログインページへ移行できます。
ID・PW でログインください」

発行された ID・パスワードは適用申請書が完成するまで使用することになります。
送信されたメールは、決して削除しないでください。

アカウント発行を行っても、ID・パスワードのメールが送信されない場合は、ご使用のメール設定で「自動配信メールの着信拒否」を行っているか、入力されたメールアドレスが間違っている場合があります。メールアドレスを間違えた場合、同じグループ名での再登録は出来ませんので、システム担当者までお問い合わせください。

◆お問合せ先
地域型住宅グリーン化事業 評価事務局
電話 070-5541-6077 (平日 10:00~12:00、13:00~17:00)

4) ログイン

配信された、ログイン ID とパスワードでログインします。

The screenshot shows the 'H31 Greening Application Input' page. At the top right is a link for '操作ガイド'. The main content area contains a login form with two input fields: 'ログインID:' and 'パスワード:'. A red box highlights these fields. Below the fields is a 'ログイン' button. A link 'パスワードを忘れた方はこちら' is positioned below the login button. At the bottom of the form area is a '新規登録' button. A callout box on the right points to the login fields with the text: 'ID・PW を取得後はこちらより、ID・PW を入力してログインください'. Below the form area, there is a section for '0件 全体へのお知らせ'. The footer contains copyright information '© 平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局' and links for '利用規約' and '個人情報保護方針'.

※ パスワードを忘れてしまった際は、「パスワードを忘れた方はこちら」を押してください。 e-mail アドレスを入力し、「アカウント通知」を押すと、ログイン ID とパスワードがアドレスに送信されます。

The screenshot shows the 'H31 Greening Application Input' page. The main content area contains a form with one input field: 'グループ事務局担当者e-mail:'. Below the field are two buttons: 'アカウント通知' and 'キャンセル'. A red box highlights the input field. Below the form area, there is a confirmation message box with the text: 'ご登録のメールアドレス宛てに、アカウント情報を送信しました。メールをご確認後、ログインページよりご利用ください。' and a 'トップに戻る' button. An arrow points from the 'アカウント通知' button to the confirmation message box. The footer contains copyright information '© 平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局' and links for '利用規約' and '個人情報保護方針'.

ご指定のアドレスに ID・PW の通知がされます。

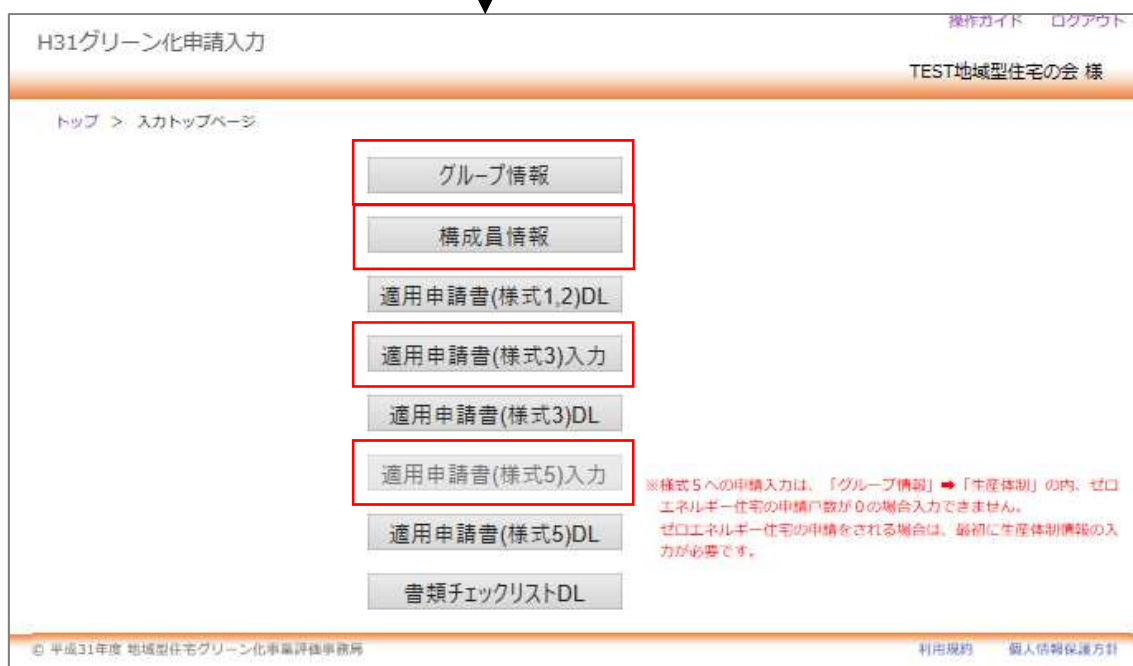
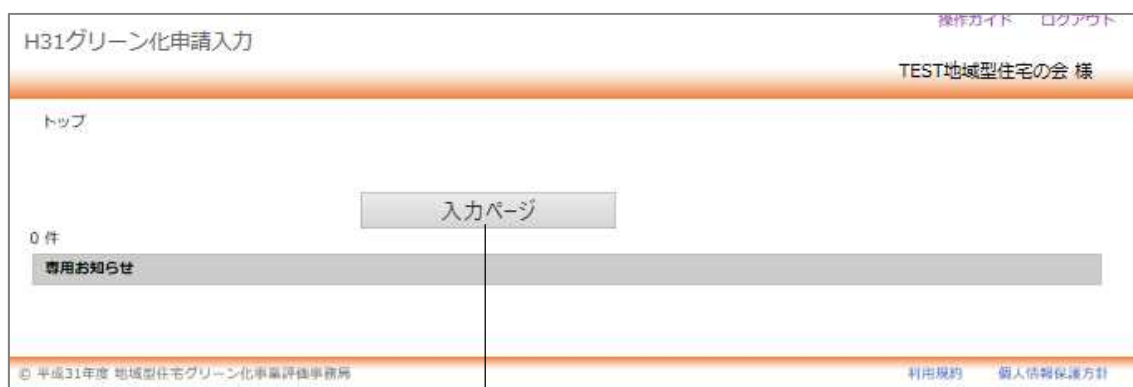
※ システム登録した際のメールにも ID・PW は記載されています。

各種情報の登録

ログイン後 TOP のページです。

事務局よりのお知らせ等が各グループにされています。

各種情報の入力は、「入力ページ」を選択後行います。



情報入力は、「グループ情報：基本情報・生産情報（様式1・2-1）」「構成員情報（様式2-2）」「適用申請書（様式3）入力（様式3-1・3-2・3-3・3-4）」「適用申請書（様式5）入力（様式5-1）」での入力が必要です。

※ H31年度は、様式3に関してもシステム入力後PDFを出力することになっています。

※ 様式5への入力は、「グループ情報」⇒「生産体制」の内、ゼロエネルギー住宅の申請戸数が0の場合入力できません。

ゼロエネルギー住宅の申請をされる場合は、最初に生産体制情報の入力が必要です。

4-1) グループ基本情報の入力

グループ情報を選択して、「基本情報」「生産体制」の入力画面に移行します。

The first screenshot shows the 'H31グリーン化申請入力' (H31 Greening Application Input) page. The user is logged in as 'TEST地域型住宅の会 様'. The breadcrumb trail is 'トップ > 入力トップページ'. Two buttons are visible: 'グループ情報' (Group Information) and '構成員情報' (Member Information). An arrow points from the 'グループ情報' button to the second screenshot.

The second screenshot shows the 'H31グリーン化申請入力' page after selecting 'グループ情報'. The breadcrumb trail is 'トップ > 入力トップページ > グループ情報'. Two buttons are visible: '基本情報' (Basic Information) and '生産体制' (Production System). The footer contains '© 平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局' and '利用規約 個人情報保護方針'.

基本情報

基本情報では、「アカウント情報」「グループ情報」「代表者情報」「事務局情報」の入力を行います。

「グループ情報」

The screenshot shows the 'グループ情報' (Group Information) form. The fields are as follows:

- 地域型住宅の名称: TEST地域型住宅
- グループの名称: TEST地域型住宅の会
- H30年度採択グループ番号: 04 - 0000 - 0001
- 結成年: 2016
- グループの特徴 (対外的にアピールする点) (500字以内): 2016年の結成以来、東京・千葉・神奈川の優良な工務店を中心にTEST地域型住宅を提供してきました。私たちは、地域のお客様により良いお住まいをご提供する為に知識技術の向上に向けた研修会の実施からO Bのお客様との各種イベントを通し、地域に密着した
- グループHPの有無: 有 無
- グループHPのURL: http://wwwaaa.jp/

A red box highlights the '結成年' and 'グループの特徴' fields. A red arrow points to the 'グループHPのURL' field.

※ H31年度より新規に設けられた設問です。この回答内容は、H31年度より新設される消費者向けホームページでそのままの文言で掲載されます。

※ 評価項目ではありません。

代表者情報・事務局情報

代表者情報および事務局の編集を行います。

ここで入力された情報は構成員情報として登録されませんので、「構成員情報」の登録も必要です。

「代表者情報・事務局情報」

代表者情報	
グループ代表者名:	姓: <input type="text" value="地域"/> 名: <input type="text" value="太郎"/>
代表者の所属先事業者名:	<input type="text" value="株式会社 地域住宅"/>
代表者所在地郵便番号:	<input type="text" value="000"/> - <input type="text" value="0000"/>
代表者所在地都道府県:	<input type="text" value="東京都"/>
代表者所在地:	<input type="text" value="港区赤坂2-2-19"/>
代表者電話番号:	<input type="text" value="03"/> - <input type="text" value="0000"/> - <input type="text" value="0000"/>
業種:	<input type="checkbox"/> I. 原木供給 <input type="checkbox"/> II. 製材・集成材製造・合板製造 <input type="checkbox"/> III. 建材流通 (木材を扱う事業者) <input type="checkbox"/> IV. プレカット <input type="checkbox"/> V. 設計 <input checked="" type="checkbox"/> VI. 施工 <input type="checkbox"/> VII. 木材を扱わない流通 <input type="checkbox"/> VIII. I～VII以外の業種
※該当する業種すべてを選択してください。 ※I～VIIに該当しない場合は、VIIIを選択してください。	

事務局情報	
事業者名:	<input type="text" value="株式会社 住宅建材"/>
担当者名:	姓: <input type="text" value="住宅"/> 名: <input type="text" value="二郎"/>
郵便番号:	<input type="text" value="000"/> - <input type="text" value="0000"/>
都道府県:	<input type="text" value="東京都"/>
所在地:	<input type="text" value="中央区日本橋小舟町0-0"/>
電話番号:	<input type="text" value="03"/> - <input type="text" value="0000"/> - <input type="text" value="0001"/>
FAX:	<input type="text" value="03"/> - <input type="text" value="0000"/> - <input type="text" value="0002"/>
担当者e-mail:	<input type="text" value="j_jyutaku@bbb.jp"/>
業種:	<input type="checkbox"/> I. 原木供給 <input type="checkbox"/> II. 製材・集成材製造・合板製造 <input checked="" type="checkbox"/> III. 建材流通 (木材を扱う事業者) <input type="checkbox"/> IV. プレカット <input type="checkbox"/> V. 設計 <input type="checkbox"/> VI. 施工 <input type="checkbox"/> VII. 木材を扱わない流通 <input type="checkbox"/> VIII. I～VII以外の業種
※該当する業種すべてを選択してください。 ※I～VIIに該当しない場合は、VIIIを選択してください。	

- ※ グループ事務局は、評価事務局・長寿命型等支援室・高度省エネ型支援室からの問い合わせ等に対し、確実に連絡が取れ、かつ適切に対応できる事業者としてください。また、グループ事務局担当者は問い合わせ（電話・メール）や郵送物の受け取りを確実に行っていただくため、グループ事務局の登録情報は担当者の勤務先としてください。
- ※ 業種に関しては、複数の構成員グループに所属する場合は、該当する業種を全て選択してください。 どれにも該当しない場合は、IX. I～VII以外の業種を選択してください。

事務局体制

H31 年度より新設された設問です。

事務局のサポート体制の確認にもなる項目ですので、正確に回答ください。

事務局体制	
事務局業務の外部委託の有無:	有(<input checked="" type="radio"/> 一部 <input type="radio"/> 全部) <input type="radio"/> 無
委託先業者名:	株式会社 外部事業者
専任担当者の配置の有無:	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
専任担当者:	姓: 住宅 名: 二郎
専任担当者連絡先(携帯電話):	090 - 0000 - 0000
事業者の認定申請レポート体制の有無:	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
サポートを行う認定申請名1:	長期優良住宅認定 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>
サポートを行う認定申請名2:	BELS認定
グループ内情報共有の手段の有無:	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
情報共有の手段:	ホームページに会員ページを設けその中に情報発信・共有を行っている

※ 本項目は、貴グループの事務局体制として「評価事務局・審査事務局」にて参考情報として確認させていただきます。

全ての情報を入力したら、「登録」を選択してください。登録選択後、「登録が完了しました」の表示が出たら登録完了です。

※ 必須となる項目の入力がされていない場合、登録が完了しない場合があります。その際は、必要な項目を入力して再度登録してください。

情報共有の手段:	
ホームページに会員ページを設けその中に情報発信・共有を行っている	
<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	
↓	
平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局 利用規約 個人情報保護方針	
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>グループ基本情報 ×</p><p>登録が完了しました。</p><p style="text-align: right;"><input type="button" value="OK"/></p></div>	

※ TOP 画面に戻るには
画面左上の「トップページ」または
「グループ情報をクリックすると指定の
画面に戻ります

H31グリーン化申請入力	
トップ > 入カトップページ > グループ情報 > 基本情報	

4-2) 生産体制の入力

生産体制に関する情報は、「グループ情報」→「生産体制」で入力します。

■ 構成員のいない理由

グループ構成員に事業者を含まない場合、およびグループにおける地域材供給ルートにおいて事業者を含まないことがある場合、その根拠を理由欄に必ず入力してください。

構成員数は、構成員情報を入力することで自動計算され連動します
※ここでは変更はできません。

■ 構成員のいない理由	構成員数	構成員のいない理由
I. 原木供給	2	
II. 製材・集成材製造・合板製造	2	I～Vに関しては、 構成員数が0 の場合、 構成員がいない理由
III. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	の記載が必須 となります。
IV. プレカット	2	構成員数が0となる場合は必ずその理由の記載を行って下さい。
V. 設計	3	
VI. 施工	5	—
VII. 木材を扱わない流通	0	—
VIII. I～VII以外の業種	0	—

※ 構成員数は構成員情報を入力することで自動連動します。
※ 構成員がいない理由に関しては、50文字以内での記入をしてください。

「IV. 施工」に該当する構成員は **5事業者以上**です。構成員数が要件を満たしていない場合は**不備**となりますのでご注意ください。

※ 構成員情報が入力されていない場合は、構成員数は0となっています。

構成員情報を入力後、必ず再確認下さい。

※ I～Vにおいて、**構成員数が0**の場合、構成員のいない理由が記載されていないと提案要件を満たして**書類不備**になります。

■使用する地域材に関する情報（必須）

本事業で使用する「地域材」全てについての情報を入力してください。

「地域材」の認証制度などの名称については、「地域型住宅グリーン化事業グループ募集要領（平成31年度版）」の【別紙20】を参照ください。

■使用する地域材に関する事項

地域材の産地が国外の場合、上記の「構成員がいない理由」「I 原木供給」の構成員がいない理由の欄に、「原木供給事業者が海外事業者であるため」と入力してください。

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称	国内・国外
		1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度（FSC、PEFC、SGEC等） 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン」（平成18年2月）に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	国産材	3	国内
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	外材	3	国外
<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	国産材	2	国内
<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	外材	2	国外
<input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する	国産材	2	国内
<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	国産材	2	国内
<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	外材	2	国外
<input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する	国産材	2	国内
<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	国産材	4	国内
<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	外材	4	国外

※ PEFC認証制度を使用し地域材の産地が国内の場合は、下記にて「PEFC認証制度を利用する」追加し産地を「国内」とし「2.民間の第三者機関による認証制度（FSC、PEFC、SGEC等）によるもの」を選択してください。
 ※ クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）の材を使用する場合は、下記にて追加し「4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）」を選択してください。

該当する地域材を選択ください。
特に、合法木材等の使用がある場合は必ず選択ください。

※ 地域材の情報入力がない場合は、申請要件を満たしていないことになります。

※ 地域材の情報入力漏れがあった場合は、計画変更はできませんのでご注意ください。

※情報入力を中断する場合

途中で、入力を中断する場合も必ず「登録」を行って下さい。登録を行わずに終了した場合は、入力された情報を次回入力時に引き継ぎません。

その他の地域材（地域認証材）の入力は、下記のように入力ください。

追加 削除

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称	産地種別
東京の木多摩産材	東京都	東京の木多摩産材認証制	<input checked="" type="radio"/> 国内 <input type="radio"/> 国外

※必須 該当する認証制度の番号を選択ください。

- 1.都道府県の産地認証制度等によるもの
- 2.民間の第三者機関による認証制度（FSC、PEFC、SGEC等）によるもの
- 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（平成18年2月）に基づき合法性が証明されるもの
- 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）

■ 補助対象となる木造住宅の申請戸数、優良建築物の申請戸数の入力（必須）

「今年度要望する戸数」と「その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数」の2つに分けて要望して下さい。なお、木造住宅については、地域材・三世代の加算が出来ます。

■今年度における補助対象の木造住宅の申請確定要望戸数（地域材加算・三世代同居対応加算要望戸数を含む）

※ 未経験工務店とは、H27年・H28・H29年の補助事業実績とH30年度の補助申請実績の合計が4戸未満の工務店となります。（被災地に該当する工務店は8戸未満の工務店となります。）

※ 申請合計戸数には、「今年度要望する戸数」と「その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数」をそれぞれ記載ください。

※ 地域材加算、三世代同居加算の戸数は、申請合計戸数の内数となります。

長寿命型（長期優良住宅）経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	25 戸	10 戸	3 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	15 戸	8 戸	1 戸

長寿命型（長期優良住宅）未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	8 戸	8 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	4 戸	4 戸	0 戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	3 戸	3 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	1 戸	1 戸	0 戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	1 戸	0 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	0 戸	0 戸	0 戸

地域材加算・三世代加算の戸数のいずれもが、申請合計戸数より多くなることはありません。別々ではなく、内数です。

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	0 戸	0 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	0 戸	0 戸	0 戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	0 戸	0 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	0 戸	0 戸	0 戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー）経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	6 戸	2 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	2 戸	1 戸	0 戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー）未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数

	申請合計戸数	内、地域材加算	内、三世代同居加算
今年度要望する戸数	2 戸	2 戸	0 戸
その内10月31日までに交付申請が確実にできる戸数	1 戸	1 戸	0 戸

■今年度における補助対象の木造建築物の申請棟数及び床面積

	申請確定棟数	申請確定面積
今年度要望する戸数	1 棟	680 m ²

要望する住宅のタイプ区分ごとに、平成 27・28・29・30 の地域型グリーン化事業の補助金活用の実績で 経験工務店・未経験工務店として区分ください。

4 戸(8 戸※1)以上 ⇒ 経験工務店

4 戸(8 戸※1)未満 ⇒ 未経験工務店

認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅の要望に際しては、補助金活用実績にゼロ・エネルギー住宅に対する活用実績を加えた実績が 4 戸(8 戸※1)以上か否かで「経験工務店」か「未経験工務店」かを判断することとします。

※ 被災地に関しては、「地域型住宅グリーン化事業グループ募集要領（平成 31 年度版）」の【別紙 6】を参照ください。平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年度北海道胆振東部地震により被災した地域が加えられています。

■ 前年度採択グループの執行状況の入力(必須)

最終の執行状況を入力ください。

※ H30 年度に採択されていないグループは記載の必要はありません。

		採択金額	交付申請金額	完了実績額 (竣工予定含む)
長期優良住宅	未活用枠	440 万円	330 万円	330 万円
	制限なし枠	800 万円	800 万円	800 万円
認定低炭素・性能向上計画認定住宅	未活用枠	220 万円	220 万円	220 万円
	制限なし枠	100 万円	100 万円	100 万円
ゼロ・エネルギー住宅	未活用枠	280 万円	140 万円	140 万円
	制限なし枠	360 万円	360 万円	360 万円
優良建築物		0 万円	0 万円	0 万円

■ 前年実績（達成・未達成）に対する理由（取組等）（200 字以内）

達成・未達成に関係なく前年実績に対する理由を記載ください。

■ 前年実績（達成・未達成）に対する理由（取組等）（200字以内）

長寿命型とゼロエネの未活用枠が各1戸分ずつ未消化に終わったが、全体として計画通りに進めることが出来た。未活用枠の消化に関しては、早くから希望工務店との同行や対応に関する勉強会を実施してきたが受注には間に合わなかった。今年度はサポートを強化して未経験工務店の参加を増やしていきたい。

■ 登録

全ての情報を入力したら、「登録」のボタンを選択ください。「登録が完了しました。」の表示が出たら完了です。「OK」を選択して次に移ってください。

※ 情報入力を中断する場合

途中で、入力を中断する場合も必ず「登録」を行って下さい。

登録を行わずに終了した場合は、入力された情報を次回入力時に引き継ぎません。

4-3) 構成員情報の入力

構成員情報の入力は、「入力トップページ」→「構成員情報」で行います。

The image shows two screenshots of a web application interface. The top screenshot shows the main menu with buttons for 'グループ情報', '構成員情報', and '適用申請書(様式1,2)DL'. An arrow points from the '構成員情報' button to the second screenshot. The second screenshot shows the '新規作成' (New Creation) page with various input fields for '事業者名', '代表者名', '電話番号', and '業種'. A '検索' (Search) button is highlighted with a box, and an arrow points from it to the text below.

新規作成を選択することで、構成員の入力画面が現れます。

平成 30 年度に登録のあった施工事業者の場合は、「H30 年度の事業者番号」に事業者番号を入力することで平成 30 年度の事業者情報が自動で入力されます。

(事業者番号は、県別又は電話番号から確認できます)

※ 参照される情報は、H30 年度の登録情報となります。変更がある場合は、修正してください。

※ H30 年度の情報が参照できるのは施工事業者だけです。

※ 入力する情報は、「所在地」「電話番号」とともに、「本社所在地」となります。

但し、地域材を使用する場合、認証を取得しているプレカット工場の所在地、電話番号を入力しますが、代表者名は本社代表者を入力し、念書の押印は本社代表者印となります。

※ 電話番号の入力ミスが多発しています。入力ミスがないよう注意してください。

基本情報

全業種共通の入力画面です。

所在地は、事業者の本社所在地となります。

The screenshot shows a form titled '基本情報' (Basic Information). It contains several input fields: 'H30年度事業者番号' (radio buttons for 'あり' and 'なし'), 'H30年度の事業者番号' (text box with '12345'), '事業者名' (text box with '株式会社 住宅建材'), '代表者名' (text boxes for '姓:住宅' and '名:住宅'), '郵便番号' (text box with '000 - 0000'), '都道府県' (dropdown menu with '東京都'), '所在地' (text box with '港区赤坂2-2-19'), and '電話番号' (text box with '03 - 0000 - 0000' and a button '電話番号からH30年度の情報を参照'). Below these are checkboxes for various business types: 'I.原木供給', 'II.製材・集成材製造・合板製造', 'III.建材流通(木材を扱う事業者)', 'IV.プレカット', 'V.設計', 'VI.施工', 'VII.木材を扱わない流通', and 'VIII.I~VII以外の業種'. A callout box on the right says '入力すると既情報が自動で表示されます※施工事業者のみ 県別又は電話番号から事業者番号を確認できます'. Red arrows point from the callout box to the 'H30年度の事業者番号' and '電話番号' fields, and from the '郵便番号' field to the '所在地' field. Another red arrow points from the '郵便番号' field to the '業種' section. Below the checkboxes are three lines of red text: '※該当する業種すべてを選択してください。', '※I~VIIに該当しない場合は、VIIIを選択してください。', and '※H30年度の情報を参照した場合、VI.施工の業種以外は読み込みませんので、該当する他の業種がある場合は全てを選択してください。'

※ 郵便番号を入れると該当する住所が自動で抽出されます。残りの番地、ビル名等を追記してください。

※ 該当する業種すべてを選択してください。選択漏れをした場合、正しい構成員数が算出されません。事業者が、複数の業種に所属する場合は、該当するすべての業種を選択してください。

業種選択によって、以降の入力項目が変わります。V. 設計、VI. 施工以外を選択した場合はこの基本情報入力で終了です。

V. 設計を選んだ場合

The screenshot shows the 'V. 設計' section of the form. It contains two checkboxes: '省エネ講習修了済' and '別途定める省エネ講習会'. Both checkboxes are checked. A red box highlights these two checkboxes, and a red arrow points from the box to the text below.

どちらか又は両方を選択ください。

※ 別途定める省エネ講習会とは、平成31年度に実施する講習会等をいいます。詳細は確定次第別途、ご案内します。

■ 施工事業者の実績入力

「業種」で「VI. 施工」を選択した場合、実績情報の入力が必要となります

VI. 施工

元請の新築住宅供給戸数： H30年実績： 戸 直近3年平均： 戸

うち木造の長期優良住宅： H30年実績： 戸 直近3年平均： 戸

うち木造の認定低炭素住宅： H30年実績： 戸 直近3年平均： 戸

うち性能向上計画認定住宅： H30年実績： 戸 直近3年平均： 戸

うち木造のゼロエネ住宅： H30年実績： 戸 直近3年平均： 戸

優良建築物の申請予定の事業者

着工床面積 H30年実績： m² 直近3年平均： m²

■ H27年度・H28年度・H29年度・H30年度における補助金の活用実績が4戸以上ある事業者
(※※ 東日本大震災の特定被災区域、平成28年熊本地震により被災した地域、平成30年7月豪雨により被災した地域または平成30年度北海道胆振東部地震の被災地に属する施工事業者(は8戸以上))

長期優良住宅に関する補助金の活用実績有

高度省エネ型（ゼロエネ住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅）に関する補助金の活用実績
※ ゼロエネ住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の補助実績の合算が4棟以上の場合

ゼロエネ住宅に関する補助金の活用実績有

■ 優良建築物に関する補助金の実績がある事業者

優良建築物に関する補助金の活用実績有

■ 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

ZEHビルダーに該当する

BELS工務店に該当する

■ 被災地の確認

被災地に該当

■ 省エネ講習会受講情報

省エネ講習修了済 名 別途定める省エネ講習会 名

実績数は支社・営業所等含む会社全体の供給実績戸数を入力

※ 被災地に関しては、「地域型住宅グリーン化事業グループ募集要領（平成 31 年度版）」の【別紙 6】を参照ください。

平成 30 年 7 月豪雨により被災した地域、平成 30 年北海道胆振東部地震により被災した地域が加えられています。

※ 優良建築物に実績について

優良建築物型は、申請予定者のみ情報入力をしてください。今回、申請予定としていない構成員が、後日優良建築物型に申請を行う場合には優良建築物型のみ常時変更申請を受け付けます。

※ 実績戸数について

最終的な実績戸数に関しては、実施支援室にて管理されている「実績」を採用します。

※ 別途定める省エネ講習会とは、平成 31 年度に実施する講習会等をいいます。

詳細は確定次第別途、ご案内します。

■ 情報の登録に関して

全ての情報を入力したら、[登録] を選択します。

登録	キャンセル
----	-------

入力を間違えた場合は、個別の項目を修正するか、キャンセル後、再入力します。

1件

構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	念書DL	DL日
1	株式会社 住宅建材	住宅 住宅	000 - 0000	東京都港区赤坂2-2-19	03 - 0000 - 0000	<input type="checkbox"/> 施工事業者用 <input type="checkbox"/> 施工以外の事業者用	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

編集で、情報修正が可能となっています

登録が完了すると、登録完了の表示と共に継続した入力が可能となります。

「OK」を選択して、継続してください。

確認念書の出力に関して

構成員情報の登録が完了した後、確認念書のダウンロードが可能となります。

確認念書は、全構成員の情報入力後「念書一括DL」か、構成員ごとの個別「念書DL」となります。左上の「構成員情報」をクリックし、下記画面からダウンロード可能です。

H31グリーン化申請入力 操作ガイド ログアウト

TEST地域型住宅の会 様

トップ > 入力トップページ > 構成員情報

新規作成

検索

事業者名: 都道府県:

代表者名: 姓: 名: 電話番号: - -

業種:

I.原木供給 II.製材・集材製造・合板製造 III.建材流通(木材を扱う事業者) IV.プレカット

V.設計 VI.施工 VII.木材を扱わない流通 VIII. I~VII以外の業種

検索 検索条件クリア 念書一括DL

ダウンロードをする
と日付が表示されま
す

6件

構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	念書DL	DL日
1	株式会社 地域住宅	地域 太郎	000 - 0000	東京都港区赤坂2-2-19	03 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
2	株式会社 住宅建材	住宅 二郎	000 - 0000	東京都中央区日本橋小舟町	03 - 0000 - 0002	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
3	株式会社 山田建築	山田 太郎	000 - 0000	東京都中央区日本橋小舟町	000 - 0000 - 1234	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
4	山下工務店	山下 八郎	000 - 0000	北海道●△□129-32	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
5	池田工務店	池田 五郎	000 - 0000	千葉県千葉市新千葉0000	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
6	株式会社 長期住宅	長期 太郎	000 - 0000	埼玉県●△歯科s工	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

※ 確認念書は各構成員別に記載事項を確認の上、代表者印の押印のある原本を提出してください。(カラーコピー不可)

※ 確認念書は必ず印字された書類を使用してください。手書き念書は受付ませんのでご注意ください。但し、旧字体やパソコンで印字できない文字の場合のみ、確認念書の手書修正を認めます。(修正線を引いて手書きください)

※ 施工事業者は様式 4-1、施工以外の事業者は様式 4-2 を提出してください。
 施工事業者が施工以外の業種にも登録した場合は、様式 4-1 と様式 4-2 の 2 枚の念書が必要となります。

※ 構成員の登録は本社のみです。ただし、地域材を使用するプレカット加工事業者に限り、プレカット工場の事業者名・所在地・郵便番号・電話番号を記載し、本社代表者名と本社の代表者印を押印してください。

<様式4-1>

平成31年 04 月 22 日

国土交通大臣 殿

適用申請書記載事項確認念書 (施工事業者用)

地域型住宅の名称 TEST地域型住宅

グループの名称 TEST地域型住宅の会

当社は、上記グループの構成員として、同グループが地域型住宅グリーン化事業の適用申請書を提出することに同意するとともに、当該適用申請書及びその添付資料に記載の当社に関する事項について、事実と相違ないことを確認しました。

(グループ構成員) 構成員番号 : VI- 1

事業者名 株式会社 地域住宅 代表者印

代表者名 地域 太郎

郵便番号 000 - 0000

本社所在地 東京都港区赤坂2-2-19

本社代表電話番号 03 - 0000 - 0000

補助金活用実績の合計数
対象期間(累計)H27 ~ H30

補助金種別	合計数
長期優良住宅	4以上
高度省エネ型 (認定低炭素・性能向上計画認定・ゼロエネ住宅)	3以下
ゼロエネルギー住宅	3以下
優良建築物	×

ZEHビルダー、BELS工務店の
該当の有無

種別	有無
ZEHビルダー	○
BELS工務店	○

【様式 4-1】

平成31年 04 月 22 日

国土交通大臣 殿

適用申請書記載事項確認念書 (施工事業者以外)

地域型住宅の名称 TEST地域型住宅

グループの名称 TEST地域型住宅の会

当社は、上記グループの構成員として、同グループが地域型住宅グリーン化事業の適用申請書を提出することに同意するとともに、当該適用申請書及びその添付資料に記載の当社に関する事項について、事実と相違ないことを確認しました。

(グループ構成員)

構成員番号 : V-1

事業者名 株式会社 地域住宅

代表者印

代表者名 地域 太郎

郵便番号 000 - 0000

本社所在地 東京都港区赤坂2-2-19

本社代表電話番号 03 - 0000 - 0000

業種

<input type="checkbox"/>	I. 原木供給
<input type="checkbox"/>	II. 製材・集成材製造・合板製造
<input type="checkbox"/>	III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)
<input type="checkbox"/>	IV. プレカット
<input checked="" type="checkbox"/>	V. 設計
<input type="checkbox"/>	VI. 木材を扱わない流通
<input type="checkbox"/>	VII. I～Ⅵ以外の業種

【様式 4-2】

※ 各書式とも PDF で出力されます。印刷後、必ず各事業者の押印をもらって下さい。押印が無い場合は、確認念書は無効となります。

構成員情報の変更に関して

登録した構成員情報を変更する場合は、各構成員の表示欄の右の[編集]を選択します。ここで削除を選択した場合、構成員情報から削除されるのでご注意ください。

- ※ 確認念書を出力した後に[編集]する場合は、再度、確認念書を印刷し、押印後提出してください。
- ※ グループ事務局、グループ代表者の情報を編集する場合は、【構成員情報】と【グループ情報－（基本情報）】の両方を更新する必要があります。

6件

構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	念書DL	DL日	
1	株式会社 地域住宅	地域 太郎	000 - 0000	東京都港区赤坂2-2-19	03 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>	2019/04/22 2019/04/22	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
2	株式会社 住宅建材	住宅 二郎	000 - 0000	東京都中央区日本橋小舟町	03 - 0000 - 0002	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
3	株式会社 山田建築	山田 太郎	000 - 0000	東京都中央区日本橋小舟町	000 - 0000 - 1234	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
4	山下工務店	山下 八郎	000 - 0000	北海道●△□129-32	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
5	池田工務店	池田 五郎	000 - 0000	千葉県千葉市新千葉0000	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
6	株式会社 長期住宅	長期 太郎	000 - 0000	埼玉県●△並科s工	000 - 0000 - 0000	<input type="button" value="施工事業者用"/> <input type="button" value="施工以外の事業者用"/>		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

- ※ 各情報を変更した場合は、必ず「登録」ボタンを押してください。 登録せずに作業を中断した場合は、情報の更新は行われません。

サンプル：様式 2-1-1

<様式 2 - 1-1>

<地域型住宅の生産体制>

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	TEST地域型住宅の会		
H30統計グループ番号	04	—	0000 — 0001

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	TEST地域型住宅		
2. グループの名称(必須)	TEST地域型住宅の会		
3. 設立年(必須)	2016	年	
4. グループHPの有無(必須)	有		
6. グループHPのURL(有の場合必須)	http://wwwaaa.jp/		
7. H30統計グループ番号(必須)	04	—	0000 — 0001
8. グループの特徴	<p>2016年の設立以来、東京・千葉・神奈川の優良な工務店を中心にTEST地域型住宅を構築してきました。 私たちは、地域のお客様により良い住まいをご提供する為に最新技術の向上に向けた研修会の開催からOBのお客様との各種イベントを通じ、地域に密着した取り組みを行っています。</p>		
9. 代表者氏名(必須)	地域 大郎		
10. 代表者の所属先(必須)	株式会社 地域住宅		
11. 代表者所在地(必須)	東京都港区赤坂2-2-19		
12. 代表者電話番号(必須)	03-0000-0000		
13. 事務局事業所名(必須)	株式会社 住宅建設		
14. 事務局担当所名(必須)	住宅 二部		
15. 事務局郵便番号(必須)	000-0000		
16. 事務局所在地(必須)	東京都中央区日本橋小舟町0-0		
17. 事務局電話番号(必須)	03-0000-0001	18. 事務局FAX番号(必須)	03-0000-0002
19. 事務局担当者E-mail(必須)	l_jyutaku@bbb.jp		

グループの事務局体制

20. 事務局業務の外部委託の有無	一部	21. 委託先事業者名	株式会社 外部事業者
22. 専任担当者の配置の有無	有	23. 委託先担当者名	住宅 二部
24. 担当者連絡先(携帯電話)	090-0000-0000		
25-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	26-1. サポートを行う認定申請名 長期優良住宅認定	
25-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	26-2. サポートを行う認定申請名 BELS認定	
25-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無		26-3. サポートを行う認定申請名	
27. グループ内情報共有手段の有無	有		
28. 情報共有の手段	ホームページに会員ページを設けその中に情報発信・共有を行っている		

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原本供給	1	海外事業者から原本を調達するため、原本供給事業者名を特定できない
II. 製材・集材製造・合板製造	1	
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	1	
IV. プレカット	1	
V. 設計	2	
VI. 施工	5	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I~VII以外の業種	0	

サンプル：様式 2-1-2

<地域型住宅の生産体制>

<様式 2-1-2>

使用する地域材・築造戸数・中間実績

グループ名称	TEST地域型住宅の会				
H30統計グループ番号	04	—	0000	—	0001

使用する地域材	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 (※以下の1、2、3、4の番号を参考記入欄に表記)	番号	区内・区外
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	■ 合法木質認証制度を利用する	国産材	1. 経団連系の認証制度等によるもの 2. 農林の国産等産地による認証制度 (FSC、PEFC、SASなど) 3. 林業子会社の「木質・木質製品の認証 性、持続可能性のためのガイドライン H18年2月)に基づき産地が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づく産地であることが 確認された木質・木質製品 (産地産地木質認証)	3	区内
	■ 合法木質認証制度を利用する	外国材		3	区外
	□ PEFC認証制度を利用する	国産材		3	区外
	□ PEFC認証制度を利用する	外国材		2	区外
	□ SSEC認証制度を利用する	国産材		2	区内
	□ FSC認証制度を利用する	国産材		2	区内
	□ FSC認証制度を利用する	外国材		2	区外
	□ FIPD認証制度を利用する	国産材		2	区内
	□ クリーンウッド法に基づく認証	国産材		4	区内
	□ クリーンウッド法に基づく認証	外国材		4	区外
	東京の木造建築材	東京都	東京の木造建築材認証制度	1	区内

今年度の築造戸数	タイプ	産地/用途	認証/用途	築造戸数	内、地域材認証	内、三世代30年	
B. 2019年度における増設戸数の削減効果の検証 (必須) (地域材削減削減戸数、三世代削減削減戸数は内数を記載)	高層住宅	高層住宅 (4F以上)	全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	25 戸	10 戸	3 戸	
			10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	15 戸	8 戸	1 戸	
		高層住宅 (4F以上)	全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限110戸)	8 戸	8 戸	0 戸	
			10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限110戸)	4 戸	4 戸	0 戸	
		高層住宅 (4F以上)	高層住宅 (4F以上)	全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	3 戸	3 戸	0 戸
				10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	1 戸	1 戸	0 戸
	高層住宅 (4F以上)		全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	1 戸	1 戸	0 戸	
			10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸	
	高層住宅 (4F以上)		全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸	
			10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸	
	中層住宅	中層住宅 (4F以上)	全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸	
			10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸	
中層住宅 (4F以上)		全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸		
		10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸		
中層住宅 (4F以上)		全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸		
		10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸		
中層住宅 (4F以上)	全棟、地域材の認証を受ける戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸			
	10戸以上で認証申請が認められる戸数(上限100戸)	0 戸	0 戸	0 戸			
産地産地の申請状況				1 戸	680 戸		

平成30年度の削減	削減内容	削減額		
		削減額	削減額	削減額
C. 平成30年度の執行状況 (必須)	高層住宅(高層住宅)	1240 万円	1130 万円	1130 万円
	高層住宅	320 万円	320 万円	320 万円
	高層住宅(ゼロ・エネルギー住宅)	640 万円	500 万円	500 万円
	低層住宅	0 万円	0 万円	0 万円
D. 削減削減 (達成・未達成) に関する留意	高層住宅にゼロエネの高層用材が各1戸づつ削減化されたが、全体としてはほぼ計画通りに進めることが出来た。高層用材の削減に関しては、			

4-4) 適用申請書 (様式3 の入力)

H31 年度より様式 3-1・3-2・3-3・3-4 がシステム入力となりました。

入力トップページの「適用申請書 (様式3) 入力」より各項目に関して入力ください。



トップ > 入力トップページ

- グループ情報
- 構成員情報
- 適用申請書(様式1,2)DL
- 適用申請書(様式3)入力
- 適用申請書(様式3)DL

A red arrow points from the '適用申請書(様式3)入力' button to the next screenshot.



H31グリーン化申請入力 操作ガイド ログアウト

TEST地域型住宅の会 様

トップ > 入力トップページ > 適用申請書(様式3)入力

I.平成30年度の実績

H30年度にグループとして力を入れた取組み
(400字以内)

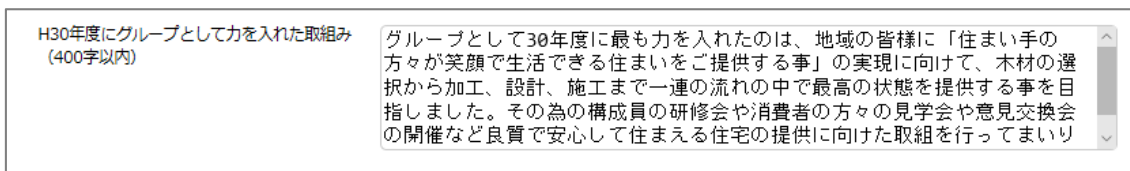
事業実施説明会の実施について

実施の有無 有 無

I.平成30年度の実績

- ※ 各設問には、サンプルを記載しています。
通常は、データは入っていないので入力ください。

【設問】 H30 年度にグループとして力を入れた取組み



H30年度にグループとして力を入れた取組み
(400字以内)

グループとして30年度に最も力を入れたのは、地域の皆様に「住まい手の方々が笑顔で生活できる住まいをご提供する事」の実現に向けて、木材の選択から加工、設計、施工まで一連の流れの中で最高の状態を提供する事を目指しました。その為の構成員の研修会や消費者の方々の見学会や意見交換会の開催など良質で安心して住まえる住宅の提供に向けた取組を行ってまいり

- ※ この回答内容は、H31 年度より新設される消費者向けホームページでそのままの文言で掲載されます。評価項目ではありません。

【設問】 事業実施説明会の実施について

グリーン化事業に取り組むにあたりグループとして構成員全体に対して説明会を行ったかどうかの確認も兼ねた設問です。

なお、説明会の案内や報告書があれば「証明書類の添付の有無」で●有を選択し提出書類に添付して送付ください。

事業実施説明会の実施について	
実施の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
証明書類の添付の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称	<input type="text" value="グリーン化説明会"/>
実施日	<input type="text" value="2018/08/06"/>
内容 (200字以内)	<input type="text" value="グループのH30年度の取組み内容・方向性・地域型住宅仕様の説明を行い、研修会の計画や地域材の受発注に係る流れ等の説明を行い、質疑応答で終了した。"/>

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 消費者への説明会・プレゼンの実施について

消費者への説明会・プレゼンの実施状況について回答ください。

回答は2つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

なお、説明会の案内や報告書があれば「証明書類の添付の有無」で●有を選択し提出書類に添付して送付ください。

消費者への説明会・プレゼンの実施について	
実施の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
証明書類の添付の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称1	<input type="text" value="家づくり勉強会"/>
実施日1	<input type="text" value="2018/07/20"/>
内容1 (200字以内)	<input type="text" value="各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象に株式会社住宅建材の会議室を使い「家づくり勉強会」を開催した。家づくり勉強会では、資金・土地探し・住宅性能等に対してお客様の要望や希望を聞きながら、これから建てる住宅への計画を行った。"/>
名称2	<input type="text" value="完成見学会"/>
実施日2	<input type="text" value="2018/09/30"/>
内容2 (200字以内)	<input type="text" value="家づくり勉強会の延長線上の取組として各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象にTEST地域住宅の完成見学会を行った。多くのお客様がTEST地域住宅のデザイン・仕様を気に入ってもらえ多くの質問が飛び交っていた。"/>
<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>	

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 工務店研修の実施について

工務店研修会を実施したかどうかの設問です。ここでは、研修会のタイプ「座学」「実習」「見学会」の中から選択ください。

回答は5つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

なお、説明会の案内や報告書があれば「証明書類の添付の有無」で●有を選択し提出書類に添付して送付ください。

実施の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
証明書類の添付の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称1	長期優良住宅設計研修
日時1	2018/09/10
タイプ1	<input checked="" type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> 見学会
名称2	ゼロエネ設計研修
日時2	2018/09/26
タイプ2	<input checked="" type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> 見学会
名称3	TEST地域住宅見学会
日時3	2018/09/29
タイプ3	<input type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input checked="" type="radio"/> 見学会

追加 削除

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 未経験工務店へのサポートについて

未経験工務店へのサポートの有無について確認しています。

回答は3つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

なお、サポート体制説明書等があれば「証明書類の添付の有無」で●有を選択し提出書類に添付して送付ください。

サポートの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
証明書類の添付の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容1 (200字以内)	事務局内にサポート体制を構成し、未経験工務店の提案・申請をサポート通常提案を行っている住宅とTEST地域住宅の違いを説明し技術的なサポートを行う体制を作った
内容2 (200字以内)	未経験工務店を中心に、事務局員がサポートにつきTEST地域住宅の提案から設計・申請手続きの助けを行い、自信を持って対応できるようにした。4工務店に注力し各社共自社での対応が可能になった。

追加 削除

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の蓄積に関連する設問となります。

預り証の発行件数および預り証の発行予定数（引渡しが完了していない分を含む）を記載ください。

情報サービス機関の活用の場合、情報サービス機関名を記載ください。

●住宅履歴情報の蓄積について	
履歴情報預り証の発行件数	<input type="text" value="23"/> 件
履歴情報預り証の発行予定件数	<input type="text" value="28"/> 件
情報サービス機関の活用について	
活用の種類	<input type="text" value="情報サービス機関"/>
機関名	<input type="text" value="住宅履歴情報サービス機関"/>

※ 上記設問は、一部評価項目です。

【設問】工務店の廃業時のバックアップ体制について

工務店の廃業等があった場合にグループとしてバックアップ（消費者の信頼の確保）出来る体制があるかどうかの確認の為の質問です。

●工務店の廃業時のバックアップ体制について	
施工構成員の廃業に対する対応について	
対応の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
対応内容（200字以内）	<input type="text" value="受注1棟当たり1万円を基金として積立、事業者廃業時には、基金を基に対象住宅の検査を行う。それ以降管理する施工事業者を事務局から消費者に紹介を行う"/>
施工構成員の廃業について	
廃業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
内容（200字以内）	<input type="text"/>

※ 上記設問は、一部評価項目です。

【設問】 住宅の省エネルギー化に向けた取組みについて

住宅の省エネルギー化に向けた取組みについて回答ください。

回答は2つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

●住宅の省エネルギー化に向けた取組み

住宅の省エネルギー化に向けた取組みについて

取組みの有無 有 無

内容1 (200字以内) グループ構成員全員に対して省エネ講習会への受講を義務付けた。特に、
施工グループには、施工現場に係わる外注事業者までの受講を義務付けし
グループ内の住宅省エネ化に向け取組みを強化した。

内容2 (200字以内)

追加 削除

※ 上記設問は、評価項目です。

※ ご注意ください。各設問共に●有を選択しても内容が記載されていない場合は、評価されない場合があります。

※ 情報入力を中断する場合

途中で、入力を中断する場合も必ず「登録」を行って下さい。

登録を行わずに終了した場合は、入力された情報を次回入力時に引き継ぎません。

II.平成 31 年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

ここからは、H31 の取組みと計画に関して回答ください。

【設問】 事業実施説明会の実施計画について

事業実施説明会の実施計画について回答ください。

●有を選択しても内容が記載されていないければ、評価されない場合があります。

事業実施説明会の実施計画について

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称	H31仕様説明会
実施日	2019/07/29
内容 (200字以内)	今年度の取組に関して、共通ルール・研修会の実施計画・申請方法・H30年度との違い等について説明会を実施。状況に応じて、実績報告等の説明会の開催について計画する

実施日の選択は、大まかで結構です正確な日付の入力の必要はありません。

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 消費者への説明会・プレゼンの計画について

H31 年度の実施計画について記載ください。

回答は 2 つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

消費者への説明会・プレゼンの計画について

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称1	住まいづくり研究会 3 1
実施日1	2019/09/27
内容1 (200字以内)	各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象に株式会社住宅建材の会議室を使い「家づくり勉強会」を開催する。学習内容は、資金計画・土地探し・間取りと仕様とする予定
名称2	TEST地域住宅見学会
実施日2	2019/10/27
内容2 (200字以内)	家づくり勉強会の延長線上の取組として各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象にTEST地域住宅の完成見学会を行う。

実施日の選択は、大まかで結構です正確な日付の入力の必要はありません。

追加 削除

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 工務店研修の計画について

工務店研修会の計画があるかどうかの設問です。ここでは、研修会のタイプ「座学」「実習」「見学会」の中から選択ください。

回答は5つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

項目	内容
計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
名称1	長期設計研修会
日時1	2019/08/20
タイプ1	<input checked="" type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> 見学会
名称2	ゼロ・エネ設計研修会
日時2	2019/08/08
タイプ2	<input checked="" type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> 見学会
名称3	TEST地域住宅見学会
日時3	2019/10/26
タイプ3	<input type="radio"/> 座学 <input type="radio"/> 実習 <input checked="" type="radio"/> 見学会

※ 上記設問は、評価項目です。

【設問】 未経験工務店へのサポート計画について

未経験工務店へのサポートの計画の有無について確認しています。

回答は3つ迄入力できます。「追加」を押すことで回答欄が表示されます。

項目	内容
サポート計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容1 (200字以内)	事務局内にサポート体制を構成し、未経験工務店の提案・申請をサポート通常提案を行っている住宅とTEST地域住宅の違いを説明し技術的なサポートを行う体制を今年度も継続して実施する
内容2 (200字以内)	未経験工務店を中心に、事務局員がサポートにつきTEST地域住宅の提案から設計・申請手続きの助けを行う工務店を募集しサポートを行う。今年度の目標は3社とする

※ 上記設問は、評価項目です

【設問】 住宅履歴情報の蓄積について・工務店の廃業時のバックアップ体制について

情報サービス機関の活用の場合、情報サービス機関名を記載ください。

工務店の廃業等があった場合にグループとしてバックアップ（消費者の信頼の確保）出来る体制があるかどうかの確認の為の質問です。

●住宅履歴情報の蓄積について

情報サービス機関の活用について

活用の種類	情報サービス機関
機関名	住宅履歴情報サービス機関

●工務店の廃業時のバックアップ体制について

施工構成員の廃業に対する対応について

対応の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
対応内容 (200字以内)	今年度も継続して、受注1棟当たり1万円を基金として積立、事業者廃業時には、基金を基に対象住宅の検査を行う。それ以降管理する施工事業者を事務局から消費者に紹介を行う

※ 上記設問は、どちらも評価項目です

【設問】住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネに関する取組み、研修会の実施について質問しています。

省エネ改修型を申請するグループは、省エネ改修に関する研修の計画について必ず記載ください。住宅の省エネルギー化に向けた取組みについてのみ評価項目です。

●住宅の省エネルギー化に向けた取組み

住宅の省エネルギー化に向けた取組みについて

取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容1 (新築) (200字以内)	今年度実施される省エネ化に向けた研修会に関して受講を推奨する。
内容2 (改修) (200字以内)	既存住宅を対象に(特にOB顧客)住宅の省エネ化に向けた提案訪問を行うためのチラシを作成し各戸に提案を行う

省エネ改修に関する研修の計画について

※省エネ改修型を申請するグループは省エネ改修に関する研修の実施は必須となります

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
実施日1	2019/11/22
内容1 (200字以内)	省エネ改修型に関する内容が公開されたのちグループとして率先して取り組む事業者を対象に研修会を実施する。

追加 削除

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

提案する地域型住宅の特徴について記載ください。

提案する地域型住宅の特徴 (400字以内)	私たちが目指すのは、「住まい手の方々が笑顔で生活できる住まいをご提供する事」にあります。そのためには、oo県の優良な地域産材を使った地域風土に調和する家づくりと、住まい手に安心してお住まいいただくために、チームで取り組む継続的なメンテナンスを約束した長期優良住宅を提供することにあります。
提案する地域型住宅の特徴の添付書類の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

※ この回答内容は、H31 年度より新設される消費者向けホームページでそのままの文言で掲載されます。評価項目ではありません。添付資料等の添付も OK ですが、HP 上では公開されません。

【設問】 地域材の使用に関して

この設問で回答いただく共通ルールは、「主要構造材における地域材の使用割合」のみです。

他の設問は、H31 年度より新設される消費者向けホームページで曾於のままの文言で掲載されます。評価項目ではありません。

主要構造材における地域材の使用割合	<input type="radio"/> 50%未満	<input checked="" type="radio"/> 50%以上	<input type="radio"/> 80%以上
主要構造材以外の地域材の使用の有無			
土台	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
柱	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
梁・桁等の横架材等	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
間柱、根太、垂木等	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
枠材、廻縁等	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
壁板、床板等	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無	
地域材の活用について特記することがあれば記載 (300字以内)	特になし		

※ 上記設問は、一部評価項目です。

生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

【設問】

各設問に関して、有／無の回答をし、有の場合内容を記載下さい。

全ての項目に関して評価項目となっています。

地域材の調達の共同化に向けた取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	H28、H29、H30年度の地域材需要実績に基づく1棟当たりの平均需要予測を算出しグループとして必要数在庫として押さえる。

建材・特定資材の調達共同化に向けた取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	給湯器・トイレ・キッチン・UBなどの住設機器を3パターンほどの推奨建材としてまとめTEST地域住宅の標準仕様として提案。建材メーカーへの協力要請でコスト削減に取り組む

地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化について	
共有化の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	グループ内の地域材（oo県産材）在庫状況（供給可能量）を月次毎に事務局が把握し 施工グループ各社に定期連絡として配信

施工に関する統一ルールについて	
ルールの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	共通施工基準書に基づく施工の実施、省エネ施工に関しては省エネルギー技術講習会の 施工講習を受講し、施工技術の共通化を図る

メンテナンスに関する統一ルールについて	
ルールの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	グループ共通の維持管理計画書を作成し引渡し時に、内容説明を行い提出 定期点検時期が来ると事務局より施工事業者へ定期点検実施の告知（システムを介した自動告知）を行う。 施工事業者は、点検完了後住宅履歴情報登録を行い事務局へ報告

施工検査（瑕疵担保責任保険の検査以外）について	
検査の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (200字以内)	グループとして施工中・引渡し前の2回の点検検査をこない、TEST地域住宅の施工品質の確保に取り組む

見積りに関する統一ルールについて

ルールの有無 有 無

内容 (200字以内) 共通書式を使い「一式見積もりの禁止」「消費者に分かりやすい用語の使用」「見積り説明資料の添付」を共通取組みとする。

その他、特筆する共通ルールがあれば記載 (200字以内) 特になし

効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する評価

各設問に対し、有/無の回答をし、有の場合内容を記載下さい。

週休2日制の導入の取組みについて

取組みの有無 有 無

内容 (100字以内) 基本的に各構成員の事業所では週休2かを採用している (一部隔週2日がある)

技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組みについて

取組みの有無 有 無

内容 (100字以内) 現在、キャリアアップに関する学習会を計画し、対応の検討に入った。

社会保険への加入について

加入の有無 有 無

内容 (100字以内) 基本的に全事業者が加入している

安全及び健康の確保のための取組みについて

取組みの有無 有 無

内容 (100字以内) グループ全体で安全講習に関する取組み研修を実施予定

※ 上記設問は、評価項目です

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

各設問に対し、有／無の回答をし、有の場合内容を記載下さい。

■和の住まいへの対応

畳を活用する取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (100字以内)	1 住戸に対して最低1部屋の和室の居室の配置を義務付けている

和瓦を活用する取組みについて	
取組みの有無	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (100字以内)	TEST地域住宅のの基本提案仕様として和瓦の提案を推奨する

構・障子を活用する取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (100字以内)	地域の建具事業者を構成員として迎え、障子を活用し、和の住まいを実現すると共に、省エネ性能をさらに上げる工夫を行う

その他地域の伝統的素材を活用する取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (100字以内)	地域の伝統的な素材としてのoo紙の活用に向けて、その特徴・性能や視覚的な優位性をパンフレットに纏め活用に向けた消費者提案を行っている。

※ 上記設問は、評価項目です

地域の住文化に関する取り組み

各設問に対し、有／無の回答をし、有の場合内容を記載下さい。

■地域の住文化に関する取り組み

地域の伝統的なデザインを継承する取組みについて	
取組みの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
内容 (100字以内)	TEST地域住宅プランニング研修に際し地域の有識者・施工事業者間での意見交換を介した地域の伝統的なデザインの取込に関する学習会を実施

地域の住まい方の継承につながる取組みについて

取組みの有無 有 無

内容 (100字以内) 相談窓口（グループ主催）の住生活全般に関する相談会・学習会のコンテンツの一つとして計画予定

地域の街並み形成へ寄与する取組みについて

取組みの有無 有 無

内容 (100字以内) プランニング研修の際に伝統的デザインへの取組みだけでなく、外構を含めた建築予定地の街並みに対する配慮も研修

※ 上記設問は、評価項目です

被災地の復興に資する取組み

各設問に対し、内容を記載下さい。

■被災地の復興に資する取組み

東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み
(200字以内)

特になし

地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み
(200字以内)

地震の発生確立が高い中、地域の住産業団体と連携した災害時の対応内容について協議・取り決めを行っている。
また、大規模台風等の自然災害発生時には、各社が手分けした被害調査を義務付けており補修計画の提案を行う事としている。

入力完了後は、必ず「登録」してください。

※ 入力中・席を離れる場合などの際は、必ず「登録」で情報を記録ください。

サンプル：様式3-1

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (長期物件・高層省エネ型・省エネ改修型・優良建築物資共通) <様式3-1>

グループ名称	TEST地域型住宅の会				
H30採択グループ番号	04	-	0000	-	0001

1. 平成30年度の取組みの実績

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	グループとして30年度に力を入れたのは、地域の皆様へ「住まい手の方々が気軽に生活できる住まいをご提供する事」の観点に向けて、水回りの工種から加工、配管、施工まで一連の流れの中で最適な状態を提供する事を目標としました。その為の集約型の研修会や消費者の方々の見学会や優良建築物資の開催など幅広く中心して住まいの提供に向けた取組を行ってまいりました。
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/08/06	名称	グリーン化説明会	*
	内容	グループのH30年度の取組み内容・方向性・地域型住宅仕様の説明を行い、研修会の計画や地域型の開発に係る流れ等の説明を行い、協議定着で終了した。					
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2018/07/20	名称	家づくり勉強会	*
	内容	各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象に株式会社住宅工房の全館画を使い「家づくり勉強会」を開催した。家づくり勉強会では、資金・土地探し・住					
	消費者説明会 2	有	開催日	2018/09/30	名称	完成見学会	*
内容	家づくり勉強会の延長線上の取組として各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象にTEST地域型住宅の完成見学会を行った。多くのお客様がTEST地域型住宅						
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/09/10	名称	長期優良住宅設計研修会	タイプ 座学 *
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/09/26	名称	ゼロエネ設計研修	タイプ 座学 *
	工務店研修会 3	有	開催日	2018/09/29	名称	TEST地域型住宅見学会	タイプ 見学会 *
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有			*
	内容	事務所内にサポート体制を構築し、未経験工務店の議員・申請をサポートし連携、議員を行っている住宅とTEST地域型住宅の違いを説明し、技術的なサポート			
取組み②	サポートの有無 2	有			*
	内容	未経験工務店を中心に、事務局員がサポートにつきTEST地域型住宅の議員から設計・申請手続きの助けを行い、自信を持って対応できるようにした。4工務店			
取組み③	サポートの有無 3				
	内容				

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報張り紙の発行件数	発行済	23	発行予定	28
② 住宅履歴情報の供覧先	情報サービス機関	機関名	住宅履歴情報サービス機関	

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有	
内容	最低1割当たり1万円を基金として設立、等価者退職基金を基に対象住宅の検査を行う。それ以降管理する施工業者を事務局から消費者に紹介を行う。	
② H30年度における施工構成員の廃業	無	
対応内容		

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有	
内容	グループ構成員全員に対して省エネ講習会への参加を義務付けた。特に、施工グループには、施工現場に係わる外注業者等までの参加を義務付け各グループ内の住宅	
省エネ化に対する取組 ②		
内容		
BELS工務店の登録数	4社	

サンプル：様式 3-2

◁地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞（長期寿命型・高層省エネ型・省エネ改修型・優良建築物資共通） ◁様式3-2＞

II. 平成31年度の取組みの計画 (1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画	グループ名称 H30継続グループ番号	TEST地域型住宅の会			
	04	—	0000	—	0001

A 各種説明会・研修会の実施について

事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/29	名称	H31住居説明会	
	内容	今年度の取組に関して、共通ルール・研修会の実施計画・申請方法・H30年度との違い等について説明会を実施する。状況に応じて、真鍮報告書の説明会に					
消費者	消費説明会 1	有	開催日	2019/09/27	名称	住まいづくり研究会 3-1	
	内容	各県庁員のお客様や地域の消費者の方を対象に株式会社住宅協会の会報紙を使い「家づくり勉強会」を開催する。学習内容は、資金計画・土地探し・融資リ					
消費者	消費説明会 2	有	開催日	2019/10/27	名称	TEST地域住宅見学会	
	内容	家づくり勉強会の延長線上の取組として各県庁員のお客様や地域の消費者の方を対象にTEST地域住宅の完成見学会を行う。					
工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/08/20	名称	長期設計研修会	タイプ 座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/08/08	名称	ゼロ・エネルギー研修会	タイプ 座学
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/10/26	名称	TEST地域住宅見学会	タイプ 見学会
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み	サポートの有無 1	有	
	内容	事務所内にサポート体制を構築し、未経験工務店の選定・申請をサポートし運営、進捗を行っている住宅とTEST地域住宅の違いを説明し、技術的なサポート	
取組み	サポートの有無 2	有	
	内容	未経験工務店を中心に、事務所員がサポートにつきTEST地域住宅の選定から設計・申請手続きの助けを行工務店を支援しサポートする。今年度の目標は3社	
取組み	サポートの有無 3	有	
	内容		

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	住宅履歴情報サービス機関
------------	----------	-----	--------------

D 工務店の営業時のバックアップ体制について

① 施工員構成の調整に対する体制	有	
内容	今年度も継続して、最低1週間あたり1万円を基金として積立、事業所員調整基金を基に対象住宅の検査を行う。それ以外留保する施工員数を事務所から消費者に紹介	

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み（新築）	有	
内容	今年度実施される省エネ化に向けた研修会に関して延滞を減らす。	
省エネ化に対する取組み（改修）	有	
内容	既存住宅を対象に（特に08年度）住宅の省エネ化に向けた講習訪問を行うためのチラシを作成し各戸に配布を行う	

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	有	実施日	2019/11/22
内容	省エネ改修に関する内容が公開されたのでらグループとして率先して取り組む事業者を対象に研修会を実施する。		
研修計画 ②		実施日	
内容			

サンプル：様式 3-3

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (長寿寿命・高省エネ型・省工ネ改修型・優良建築物型共通) <様式3-3>

II. 平成31年度の取組みの計画 (2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画	グループ名称	TEST地域型住宅の会			
	H30採択グループ番号	04	—	0000	— 0001

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	<p>私たちが目指すのは、「住まい手の方々が笑顔で生活できる住まいをご提供する事」にあります。そのためには、==県の優良な地産地消材を使った地域型住宅に特化するだけでなく、住まい手に安心してお住まいいただくために、チームで取り組む継続的なメンテナンスを約束した長期優良住宅を提供することにあります。</p> <p>そんな==の国土に因った鉄づくりと鉄守りを掛けられる住まいをイメージして「==の家」と名付けました。地域に密着した住宅として「==の家」が目指す鉄り組みは、次の通りとなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 優良な地産地消材を得意に活用した家である事 ② 住宅の仕様や使用した建材、工事手順が明確にわかる事 ③ 高齢者に優しく、3世代が快適に住まえる住宅である事 ④ 工期割、計画から竣工、引き渡し後のメンテナンスまで安心して頂く体制がとられている事
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材・地域材の使用割合	50%未満	50%以上	※	80%以上	
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明				
主要構造材	土台	有	特になし		
	柱	有			
	梁・桁等の構造材等	有			
外壁材	間柱、梁木、垂木等	有			
造作材	枠材、窓枠等	有			
板材	壁紙、床板等	無			

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達に関する取組み	有	
内容	H28、H29、H30年度の地域材調達実績に基づく1棟当たりの平均調達単価を算出しグループとして必要単価として押さえる。	
② 建材・特産材の調達に関する取組み	有	
内容	給湯器・トイレ・キッチン・UBなどの住設機器を3パターンほどの標準仕様としてまとめTEST地域型住宅の標準仕様として調達。建材メーカーへの協力業務でコスト削減。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	グループ内の地域材(==県産材)在庫状況(供給可能量)を月次毎に事務局が把握し施工グループ各社に在庫連絡として配信	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	共通施工基準書に基づく施工の実施。省エネ施工に関しては省エネルギー技術研究会の施工基準を参照し、施工技術の共通化を図っている。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	グループ共通の維持管理計画書を作成し引渡し時に、内容説明を行い提出。重要箇所等が共通と事務局より施工業者へ定期点検実施の告知(システムを介した自動)	
⑥ 施工検査(環境確保責任保険の検査以外)	有	
内容	グループとして施工中、引渡し前の2回の点検検査を行い、TEST地域型住宅の施工品質の確保に取り組む	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	共通書式を使い「一式見積り」の禁止。「消費者に分かりやすい見積り」の使用。「見積り説明書の添付」を共通取組みとしている	
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	特になし	

D 対等的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に関する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	基本的に各構成員の事業所では週休2分を採用している(一部週休2日がある)
② 技能や経験に合わせた処遇の実現に向けた取組	有	内容	職能、キャリアアップに関する学習会を計画し、対応の検討に入った。
③ 社会保険への加入	有	内容	基本的に全事業員が加入している
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	グループ全体で安全講習に関する取り組み研修を実施予定


サンプル：様式 3-4

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (長寿命型・高省エネルギー型・省エネルギー型・優良建築物共通)

<様式3-4>

II. 平成31年度の取組みの計画 (3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画		グループ番号	TEST地域型住宅の全				
		H30採択グループ番号	04	—	0000	—	0001
A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応							
①	量の活用	有	内容	1住戸に対して最低1部屋の和室の設置を義務付けている			
②	和瓦の活用	有	内容	TEST地域型住宅の基本仕様仕様として和瓦の採用を推奨する			
③	機・障子の活用	有	内容	地域の建築事業者を構成員として迎え、障子を活用し、和の住まいを構築すると共に、省エネルギーをさらに上げる工夫を行う			
④	地域の伝統的素材の活用	有	内容	伝統的な素材としての珧紙の活用に向けて、その特徴・性能や歴史的な優位性をパンフレットに盛り込み活用に向けた消費者啓蒙を行っている。			
B 地域の住文化に関する取組み							
①	地域の伝統的なデザインの後継	有	内容	TEST地域型住宅プランニング研修に際し地域の有識者・施工事業者等での意見交換を介した地域の伝統的なデザインの後継に関する学習会を実施			
②	地域の住まい方の後継	有	内容	採択屋ロ(グループ主催)の住生活全般に関する相談会・学習会のコンテンツの一つとして計画予定			
③	地域の街並み形成への配慮	有	内容	プランニング研修の際に伝統的デザインへの取組みだけでなく、外観を含めた建築や地域の街並みに対する配慮も研修			
C 被災地の復興に関する取組み							
①東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に関する取組み							
特になし							
②地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み							
地震の発生確立が高くなり、地域の住生活全体と関係した災害時の対応内容について協議・取り決めを行っている。また、大規模な地震の自然災害発生時には、各社がそれぞれ							

4-5) 適用申請書(様式5)の入力

様式5への申請入力は、「グループ情報」「生産体制」の内、ゼロエネルギー住宅の申請戸数が0の場合入力できません。

ゼロエネルギー住宅の申請をされる場合は、最初に生産体制情報の入力が必要です



トップ > 入カトップページ

- グループ情報
- 構成員情報
- 適用申請書(様式1,2)DL
- 適用申請書(様式3)入力
- 適用申請書(様式3)DL
- 適用申請書(様式5)入力**
- 適用申請書(様式5)DL

※様式5への申請入力は、「グループ情報」⇒「生産体制」の内、ゼロエネルギー住宅の申請戸数が0の場合入力できません。
ゼロエネルギー住宅の申請をされる場合は、最初に生産体制情報の入力が必要です

高度省エネ型(ゼロエネルギー住宅)の提案の概要

「ゼロエネルギー住宅の申請戸数」がある場合、必ず入力してください。全項目、入力必須です。

- ※ 交付申請予定のある代表的な地域区分にてモデルプラン等でゼロエネ評価を行って下さい。
なお、BELS認証で交付申請を行う予定のグループは別添根拠の提出は不要です。
- ※ 交付申請における必達値は、以下で求めるモデルプランの計算値ではなく、エネルギー削減率の基準値(R=100%、Ro=20%)と、マニュアルに記載している地域毎のZEH外皮強化基準UA値及びランクアップ外皮UA値です。
- ※ 供給予定戸数に縛られることなく、交付申請の可能性に応じて幅広く選択して下さい。複数選択の場合に選択数の上限はありません。

1.提案種別を選んでください。

- BELS認証による評価 評価委員会による評価 ← WEBプログラムで対応できない省エネ手法を個別評価する方法です。
(様式5-2にて必要書類を添付して申請ください。)

2.グループとして展開する地域(ゼロエネ住宅の供給予定地域)を以下から選んでください。

※ ゼロエネルギー住宅の配分を希望するグループは様式5-1の提出は必須です。

様式5-1 入力説明

<様式5-1・ゼロエネ>

エネルギー住宅) 提案住宅の概要

記入例 【様式5-1】はWEB画面での入力となります

ゼロエネルギー住宅の配分を希望するグループは様式5-1の提出は必須です

※必ず、全項目、入力必須です。
 ※詳細は、WEB画面の「入力説明」欄をご覧ください。
 ※エネルギー削減率の基準値 (R=100%、RO=20%) と、外皮UA値です。
 ※必ず、複数選択の場合に選択数の上記は表示されません。

グループ名を確認してください

BELS認証によらず個別に省エネルギー手法評価する場合はこちら

WEBプログラムで対応できない省エネ手法を個別評価する方法です。
 (様式5-2にて必要書類を添付して申請ください。)

地域の選択は複数回答可能

複数回答可能

4-C: グループで共有されている目標値を記入してください

4-C: 目標値は必ず基準値を越えるように設定してください

4-D: グループでのランクアップ外皮への取り組みを記入してください

4-F: BELSや省エネルギー計算などへの取り組み状況を記入してください

5-B: 必ず一棟以上、モデルプラン計算を行ってください
 8棟まで入力可能です

- 提案種別を選んでください。
 - BELS認証による評価
 - 評価委員会による評価
- グループとして展開する地域(ゼロエネ住宅の供給予定地域)を以下から選んでください。
 - 1地域 2地域 3地域 4地域 5地域 6地域 7地域 8地域
- ゼロエネ住宅の該当事業形態を選んでください。
 - 請負 請負(太陽光発電のみ分離発注) 建築
- 高度省エネ型(ゼロエネルギー住宅)の取り組みについて
 - A. グループとしてゼロエネ住宅の供給に積極的ですか?
 - はい いいえ どちらとも言えない
 - B. ゼロエネ住宅の省エネ性能について、グループで共有する数値目標は設定していますか?
 - はい いいえ(要件に適合する住宅を供給する)
 - C. (設問Dで「はい」と回答いただいた方へ) 具体的な設定されている数値目標を記入してください。
 - 目的を設定する地域: 地域 この項目の設定なし
 - 外皮平均熱貫流率(UA値): W/m²·K この項目の設定なし
 - 全体のエネルギー削減率(R): % この項目の設定なし
 - 太陽光を除くエネルギー削減率(RO): % この項目の設定なし
 - D. ランクアップ外皮性能の住宅を積極的に進めますか?
 - はい いいえ(原則、ZEH外皮強化基準UA値にて供給)
 - E. (設問Dで「はい」と回答いただいた方へ) 大まかな供給目標を記入ください。
 - あり → グループのゼロエネ供給戸数の % この項目の設定なし
 - F. 交付申請における外皮計算は、どのような方法で行いますか?
 - グループ事務局が実施 申請事業者にて実施 外注 その他()
 - G. 交付申請における一次エネルギー計算は、どのような方法で行いますか?
 - グループ事務局が実施 申請事業者にて実施 外注 その他()
 - H. 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか?
 - グループ事務局が実施 申請事業者にて実施 外注 その他()
- モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算
 - A. モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか?
 - グループ事務局が実施 外注 その他()
 - B. モデルプラン計算結果(モデルプラン計算を1つ以上入力ください。)

想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法				既定の評価に含まれないもの(記述)
		全体R(%)	太陽光発電を除くRO(%)	太陽光発電	容量(kW)	太陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

想定する地域区分の強化外皮基準以上としてください

R=100%以上、RO=20%以上としてください

必ず記入してください

モデルプランで用いた手法を記入してください(複数回答可)

評価委員会に提出した手法にて計算している場合はチェックしてください

注1) グループが建設する代表的な地域区分におけるモデル計算により、断熱仕様・一次エネルギー消費量を検証のうえ、記入下さい。
 注2) エネルギー削減率はBELSのゼロエネ相当(全体(R)が100%、太陽光発電を除く(RO)が20%以上)となる必要があります。
 注3) 外皮平均熱貫流率UA値は、ZEH強化外皮基準UA値(必達値)以下として下さい。

5) 各種提出書類の出力

様式 1、2、3、4、5 は全て PDF で出力されます。

入力トップページよりダウンロードし出力、提出ください。

H31グリーン化申請入力

操作ガイド ログイン

TEST地域型住宅の会 様

トップ > 入力トップページ

グループ情報
構成員情報
適用申請書(様式1,2)DL
適用申請書(様式3)入力
適用申請書(様式3)DL
適用申請書(様式5)入力
適用申請書(様式5)DL
書類チェックリストDL

※様式5への申請入力は、「グループ情報」➡「生産体制」の内、ゼロエネルギー住宅の申請戸数が0の場合入力できません。
ゼロエネルギー住宅の申請をされる場合は、最初に生産体制情報の入力が必要です。

平成31年度 地域型住宅グリーン化事業評価事務局

利用規約 個人情報保護方針

6) 申請書類チェックリストのダウンロード

最後に「書類チェックリスト」をダウンロードします。提出書類がそろっていることを確認しながら「○」または「✓」を入力し、提出してください。

※本システムは応募期間終了日 5 月 31 日（金）17：00 まで継続して利用できます。

途中までの入力段階でも「登録」を行えば次回ログイン時登録した時点の情報から引き続き追加入力できます。

最終提出書類について

提出書類チェックリストを確認し、提出書類（適用申請書、定款・規約など）、部数を確認の上、『地域型住宅グリーン化事業評価事務局』に期間内（5 月 31 日）必着で送付してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会内

地域型住宅グリーン化事業評価事務局

※ 詳しくは、ホームページの募集要領「平成 31 年度 地域型住宅グリーン化事業 募集要領」をご参照ください。